

1. 大型貨物船部門受賞船「わかなつ」：シップ・オブ・ザ・イヤー2006

東京・大阪と沖縄を結ぶ RORO 貨物船で、低速機関の採用が可能な船体配置による省エネ化を実現し、また、新しいラッシング装置（車の固定装置）を開発して荷役効率を高めたことなどが特徴。また、外観デザインも美しいとの評価を受けた。

琉球海運(株)所有で、尾道造船(株)が設計し、建造造船所は佐伯重工業(株)。



2. 小型船部門受賞船「みやじま丸」

世界文化遺産厳島神社に調和した、効率的で環境にやさしい電気推進船スーパーエコシップ (SES) の第一号船。電気推進システムの採用による優れた省エネ・環境性能、静かな船内、広いバリアフリー居住区、高い操船性能が評価を受けた。

西日本旅客鉄道(株)と(独)鉄道・運輸整備機構による共有船舶で、建造造船所は中谷造船(株)。



3. 特殊船部門受賞船「日本丸」

ディーゼル・電気ハイブリッドのタンデム型二重反転推進方式の採用による省エネ化と、操作性の高い投網方式による省人化性能が評価された次世代型まき網漁船。

(株)日本丸の所有船で、建造造船所は(株)三保造船所。

なお、本船の舵付二重反転式ハイブリッド推進装置は、(社)日本マリンエンジニアリング学会によるマリンエンジニアリング・オブ・ザ・イヤーも同時受賞した。



4. 舟艇部門受賞船「URTRA 250X」

舟艇部門賞は、4ストロークエンジンで、2ストロークエンジンのドライバビリティを得たとの評価を受け、川崎重工(株)の開発したパーソナル・ウォーター・クラフトが受賞。



5. 選考委員特別賞「LNG DREAM」

LNG タンクをキャンパスとして、ジミー大西画伯と子供たちによる「夢のある未来」を表現した絵を描いたユニークな液化天然ガス運搬船。

Lloyds TSB Equipment Leasing No.7 Ltd の所有船で、建造造船所は、川崎造船(株)。

